Kashimura

BL-53

BT-FMトランスミッター用リモコン

保管用
保証書付

取扱説明書

ペアリング表示名
BL-53

もくじ

安全上のご注意	1	ペアリング(初期設定)	7
警告・注意	2	使用方法	8~9
各部の名称と働き	3	故障かな?と思ったら	14
使用上のご注意	4	保証書	15
取り付けかた	5~6		

安全上のご注意

必ずお守りください。

*ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
*ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
*また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

❗	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
⃠	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

⚠危険

⃠	*耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るために音量を上げすぎないようにご注意ください。
⃠	*走行中に操作はしないでください。
⃠	*航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内で使用しないでください。

⚠警告

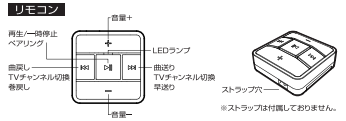
❗	*本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。
❗	*熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を放置しないでください。(火災事故の原因となります。)
❗	*事故防止のため、電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万が一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
❗	*エアーバックなど安全装置の妨げになる場所、運転操作に支障をきたす場所には、取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。
⃠	*子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。(事故やけがをするおそれがあります。)
⃠	*水にぬれたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
⃠	*絶対に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

⚠注意

❗	*窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。(事故・故障の原因となります。)
❗	*落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。
⃠	*自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
⃠	*調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。(事故・故障の原因となります。)
⃠	*子供の手の届く所には保管しないでください。(事故・ケガの原因となります。)
⃠	*湿気の多い所には保管しないでください。(絶縁劣化により感電することがあります。)

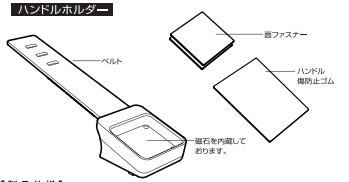
各部の名称と働き

リモコン



※ストラップは付属しておりません。

ハンドルホルダー



【製品仕様】

無線方式	Bluetooth Ver.3.0(Class2準拠)	外観寸法: (ベルト含まず)突起物は除く	リモコン:30W×33H×15Dmm ホルダー:48W×38H×26Dmm
送信周波数範囲	2.4GHz~2.4835GHz		
対応プロファイル	HID(ヒューマンインターフェースデバイス)	動作・保証環境	温度0~45℃(結露しないこと)
マルチポイント	非対応	同梱品	リモコン×1個、ホルダー×1個 面ファスナー×1枚、ハンドル傷防止ゴム×1枚 取扱い説明書(保証書)
無線距離	約10m		
連続待受時間	約3ヶ月※理論値		
電源	CR2032電池×1個		ボタン電池(CR2032)×1個

※待受時間は携帯端末、使用環境、リモコンのボタンを押した回数によって異なります。また、機器の仕様変更(ソフトウェアの更新)、アプリによっては、適合しない場合があります。予めご了承ください。

使用上のご注意

良好な通信のために

*接続機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
*電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
*無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。

電池について

*電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。

使用する電波について

*本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。
本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありません
が以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

2.4 FH 1

変調方式:FH-SS
与干渉距離:10m
受信電波帯:2.4GHz

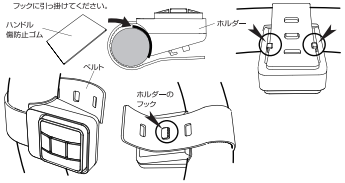
※病院内・電車内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ベースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
※自動ドア・火災報知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
※特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。

取り付けかた

ハンドルに固定する場合

①ハンドル傷防止ゴムをベルトとホルダーとの間に挟み、ベルトをハンドルの外側から巻きつけながら引っ張っぱり、ホルダーのフックに引っ掛けてください。
②バンドの反り防止の為、2つのフックに引っ掛けてください。

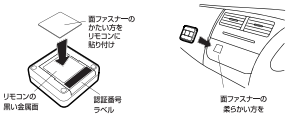


【取付け上のご注意】

*本製品は、エアーバックなどの車の安全装置が働いた時に、その動作の妨げになる場所に絶対に取付けないでください。
*本製品は、付属のベルトでしっかりとハンドルに固定してください。しっかりと固定しないと、運転操作の邪魔になり、交通事故の原因となります。
*本製品は、車のメーター類の視認の妨げになる場所には取り付けないでください。
*本製品は必ずハンドルの内側に取り付けてください。ハンドルの外側に取付けますと、運転操作の邪魔になり、交通事故の原因となります。

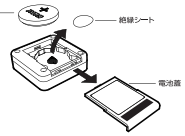
面ファスナーで固定する場合

*面ファスナーを貼り付ける前に電池蓋の汚れをよくふきとり、面ファスナーのかたい方を電池蓋からはみ出さないように貼付けて下さい。
*ラベルには、認証番号が記載されています。面ファスナーを貼るときは、ラベルを隠さないように貼付けてください。
*面ファスナーの柔らかい方を取付け場所に貼付けてください。



電池の取り外しと入れ方

ご使用前に絶縁シートを取り外してください。
電池蓋を矢印の方向へ引き出し、ボタン電池の+側を上にして入れてください。
ボタン電池は CR2032電池を使用します。
※CR2032以外の電池を使用すると故障の原因となりますのでお止めください。



ペアリング(初期設定)

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ(http://www.kashimura.com/)をご覧ください。

*ペアリングする時は、本製品のLEDランプを**青点滅**にした状態でおこなってください。
*OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

ペアリング(初期設定)をします。

①本製品の再生ボタンを約**6秒**押し続け
本体のLEDランプが**青色点滅**の状態にしてください。
②使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にて
ペアリング可能な機器を検索してください。
検索方法は携帯電話機により異なりますので、
詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
③検索画面に「**BL-53**」と表示されますので表示された番号を選択してください。
④本製品のLEDランプが消灯したら、ペアリング設定は終了です。
*ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合は、本製品の電池を入れ直し、はじめから行ってください。

iPhone(iOS)の例

各社 iPhone6s/6s Plus
メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」の右スイッチをONにする ↓ 「**BL-53**」をタップ ↓ 接続完了

Androidスマートフォンの例

各社 Xperia Z5
ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをタップしてBluetooth機能をONにする ↓ 「**BL-53**」をタップ ↓ 接続完了 ※検索されない場合は、メニューアイコンから「検索」を選択します。

携帯電話機の機種別ペアリング方法

バーコードを携帯電話機のバーコードリーダーで読み取り、各機種のペアリング方法をご確認いただけます。(バーコードリーダー機能がついていない携帯電話機の接続方法につきましては、携帯電話機の説明書をご確認ください。)パソコンから確認頂く場合は下のURLからご確認頂けます。

※パソコンから携帯電話機の機種別ペアリング方法をご確認頂く場合は下のURLからご確認頂けます。
http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html

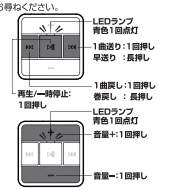
使用方法

※電源OFFの状態から操作する時には、携帯電話機とBluetooth接続状態にするために、先ずどれかボタンを1回押す必要があります。

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

音楽アプリのリモコン操作

音楽アプリを起動し、本製品のボタンで操作ができます。
ボタンを押す度に本製品のLEDランプが青く1回点灯します。
*一部の音楽アプリによっては、携帯電話機のバックライトOFFの状態でリモコン操作できない場合があります。
*iPhone/iPadのバックライトOFFの状態でリモコン操作は可能ですが、操作する度にバックライトが点灯します。
バックライトの消灯時間を設定することで、何も操作しなければ、自動で消灯します。
詳しくはiPhone/iPadの取扱説明書をご確認ください。



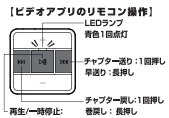
ワンセグTV、ビデオアプリのリモコン操作

ワンセグTVアプリ、ビデオアプリを起動し、本製品のボタンで操作ができます。ボタンを押す度に本製品のLEDランプが青く1回点灯します。
*一部の携帯機種によっては、ワンセグTVアプリのリモコン操作ができない場合があります。
*音楽アプリ等の複数のアプリを起動しながらワンセグTVアプリを使用すると、TVチャンネル等の操作ができない場合があります。
*携帯電話機のバックライトOFF、ワンセグTVアプリを起動していない状態でのチャンネル切換えは行えません。
*Android OSの端末、ビデオアプリによっては、チャプター送り、チャプター戻しができない場合があります。

【ワンセグTVアプリのリモコン操作】

*ワンセグTVアプリ、ビデオアプリ使用中に+、−ボタンで音量調節が可能です。

【ビデオアプリのリモコン操作】



使用方法

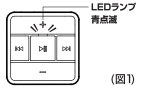
自動電源OFF(節電モード)

以下の条件を満たすと本製品の自動電源OFF機能が働き、電源OFFになります。
本製品のどれかのボタンを1回押すことで自動で電源がONになります。(図1)
※一部の携帯電話機では、待ち受け中に自動電源OFF機能が働く場合がございます。

携帯電話機と接続後、本製品を約1時間操作しない場合	携帯電話機 ⇔ 1時間後 ⇔ 本製品
本製品と携帯電話機の通信距離が約10m以上離れる。又は、通信が途切れた場合	携帯電話機 ⇔ 約10m以上離れる ⇔ 本製品
本製品と携帯電話機のBluetooth電源をOFFにした場合	携帯電話機 ⇔ Bluetooth電源をOFF ⇔ 本製品
携帯電話機と本製品をペアリング設定(接続)していない場合	携帯電話機 ⇔ ✕ ⇔ 本製品

電源ON

本製品のどれかのボタンを1回押すと、本製品の青ランプが点滅し、電源がONになり、携帯電話と接続します。



(図1)

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
ボタン操作してもリモコンが機能しない。	携帯電話機とのペアリング設定が完了していない。	ペアリングをしてください。
	自動電源OFF機能が働いた。	本製品のどれかのボタンを押してください。
	電池の残量が無くなった。	新しい電池と交換してください。
青いLEDが点滅している。	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
ペアリングができない。	ペアリングモードになっていない。	再生ボタンを約6秒押してペアリングモードにしてください。
	携帯電話機側のBluetooth機能がOFFになっている。	携帯電話機のBluetooth機能をONにして、ペアリングしてください。
ワンセグTVアプリのチャンネル切替えができない。	音楽アプリ等の複数のアプリを起動して使用している。	音楽アプリ等の複数のアプリを終了してください。
	本製品とご使用の携帯電話機のワンセグアプリに対応していない。	処置する方法がありません。
音楽アプリの早送り、巻戻しができない。	本製品とご使用の携帯電話機の音楽アプリに対応していない。	処置する方法がありません。
リモコンの反応が悪い。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
	電池の残量が少なくなっている。	新しい電池と交換してください。
	無線LAN、街中の電波干渉、携帯電話機を入れる衣服のポケットやカバンに入れると反応が悪くなる場合があります。	無線LANやWi-Fiの接続のパソコンから離れていただくか、お休から携帯電話機を離してください。
携帯電話機との接続が不安定になっている。	携帯電話機のWiFiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	携帯電話機のWi-Fiの設定をOFFにしてください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。